

様式第4号・その1（第7条関係）

令和 6 年 3 月 29 日

伊万里市議会議長 中山 光義 様

氏名 山口 常人

令和5年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2（第7条関係）

令和5年度 政務活動費収支報告書

議員名

山口常人

1 収 入

政務活動費

22,000 円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費		
調査旅費	101,670	
資料作成費		
資料購入費	30,250	
広報費		
広聴費		
人件費		
事務所費		
その他の経費		
合 計	131,920	

3 残 額

92,080 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その2 (第7条関係)

(1 調査1枚作成)

調 査 旅 費

(支出明細書)

調 査 目 的	調査・研究活動のため視察する
調 査 地	(10/25)つくば市高エネルギー加速器研究機構産総研 (10/26)衆議院第=会館 (10/27)衆議院第=会館産総研(臨海福庫)にC)
調 査 年 月 日	令和5年10月25日 ~ 令和5年10月27日 (宿泊の有無 (有) ・ 無)
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	101,670 円
そ の 他	
合 計	101,670 円

旅行者 真心会 坂本 繁憲、山口 常人、井手 勲、前田 久年

期 間 令和5年10月25日(水)～令和5年10月27日(金)

行 先
内容等 別紙のとおり

備 考

※網掛けは、見積書添付

(単位：円)

項 目		金 額	摘 要
運 賃		3,840	伊万里～佐賀空港
		0	佐賀空港～羽田空港(往復) ※パック料金に含む
		1,670	羽田空港～研究学園(つくば市)
		1,310	研究学園(つくば市)～東京駅
		510	東京駅～羽田空港
航空機・ホテルパック (夕食なし)		85,840	ホテル2泊
食卓料 (夕食相当分)		3,400	1,700円×2日
交通費	都内	5,100	1,700円×3日
計		101,670	

原本に坂本議員
報告書に添付

領 収 証

真心会 (4人) 様

№ 018900

2013年10月28日

金 額	4	3	4	3	3	6	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---	---

上記の金額正に領収致しました
但し

東京出張費

坂本議員、前田議員
山口議員
井手議員

あなたの一画を目指して!



株式会社 西九州ツーリスト

日本 社 佐賀県伊万里市新天町2-18-1
TEL: 0955-25-9010 FAX: 0955-25-9001

松浦旅行 長崎県松浦市志佐町皇苑3-4-1
サービス支店 TEL: 0956-72-3377 FAX: 0956-72-5570

現金	
小切手	
振込	



議長	局長	副局長	係長	係

研究研修・調査報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和5年12月26日

氏名 山口 常

実施年月日	自 令和5年10月25日 至 令和5年10月27日	3日間	宿泊	☒ 有 ☐ 無
場所	別紙のとおり			
内容	別紙のとおり			
内容感想等	別紙のとおり			



※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針）

視察研修、調査報告書

伊万里市議会議員

中山 光義 様

市議会議員

山口 常 人

下記のとおり、調査研究活動のため視察を行ない、
まじへて報告致します。

・実施年月日 令和5年10月25日(水)～

令和5年10月27日(金) 又泊3日

・場所 1)、10月25日(水) フクハ市高エネルギー加速器研究機構、産総研
2)、10月26日(木) 衆議院第2会館
3)、10月27日(金) 衆議院第2会館、産総研(臨海副都心C)

◎ 内容及び感想

・高エネルギー加速器研究機構の研究

自然界に働く法則や物質の基本構造など、又生物の各々から
DNAの構造など探求されており、人類の持続可能な発展
が期待されること確信を持ちました。

・国立研究法人産学技術総合研究所

この研究所では、人間では出来ない細かい作業でも、
角度や速度を一定に保ち長時間、正確に操作
する事で高精度な結果が得られる。

併せて人工知能(AI)との組み合わせで高度な
実験、ハードルを突破できるようになったことが分かった。

30 10月26日(木)衆議院第二会館会議室 (農水省・文科省・国土省)

① 農水省

- ・生産基盤の強化と所得安定対策について

生産コストを削減し、水田の大区域等を進めると共に、地域
の富農戦力合わせた収益性の高い農業経営を支援する。

- ・有害鳥獣被害防止総合交付金について

市町村が作成する被害防止画に基づき、鳥獣の捕獲、
被害防除、生息環境管理の取り組みを総合的に支援
する仕組みとする。

② 文科科学省

- ・部活動の地域連携について

少子化が進む中でも、生徒達がスポーツに文化芸術
の活動に持続可能な機会を確保する。

最近では帰還部も増えているという。

- ・給食費の一律無償化への取り組みについて

無償化の実現に向け、まず無償化を実施する自治体
の実態や、成果、課題の調査、併せて全国

③ 国土交通省

- ・防災、減災、国土強靱化のための5ヶ年加速化政策について

① 激甚化する風水害や大規模地震等への対応

② 予防、安全のインフラの維持と決壊化対策

③ 施策を効果的に進めようとするデジタル化等の推進

この時に必要な重点的、集中的事業に方針を講ずる。

- ・今後の洋風発電の役割について～洋風発電は、大量
導入やコストに伴う低減が可能であり、経済的波及効果が期待され
再生可能エネルギーの主力電源化に向けて切り札になると期待されている。

④経済産業省

・再生可能エネルギーの政策について

2030年度のエネルギーシフトにおいて、再エネ比率を36~38%と17
通り、この実現に向け更なる再エネの導入拡大を図る必要があり、
※地域と共生した再エネ導入のための事業規律強化(再エネ特措法)

・今後の上陸型外国投資の方向性について

浮体式洋上風力発電

経産省は10月3日、浮体式洋上風力発電の認定候補区域
として北海道など4地域を認定し、発表した。

今後事業者を公募し、年度内に2ヶ所程に絞る。

浮体式の普及が進めば、新たな海域で洋上風力が展開
でき、再生可能エネルギーの導入が進展するとしている。

・外務省

・建設業、運送業、介護士、看護師不足の対応について

現在、日本のみならず人手不足は深刻な問題となっている。
いよ、そこで外国人のニーズが高まっている。

政府により、海外の日本語教育機関、団体へ実施する
日本語普及、日本語教育の発展に必要な活動等を
対象に実施経費の一部を助成、また、草の根文化
無償資金協力と地方公共団体の非営利団体に対し
支援を行うとしている。

20231025-1027 伊万里市議会真心会研修日程

伊万里市議会真心会

坂本 繁憲 市議会議員

前田 久年 市議会議員

井手 勲 市議会議員

山口 常人 市議会議員

*10月25日(水)

09:55-11:35 ANA454 09:55saga-11:35tokyo 機内で昼食

11:50-13:20 移動 レンタカー 羽田空港-高エネルギー加速器研究機構

13:30-15:30 高エネルギー加速器研究機構見学

高エネルギー加速器研究機構

15:30-15:50 移動 レンタカー 高エネルギー加速器研究機構-産業技術総合研究所

16:00-17:00 産業技術総合研究所見学

産業技術総合研究所

17:00-18:30 移動 レンタカー 産業技術総合研究所-ホテル

*10月26日(木)

10:00-12:00 研修1 農林水産省

衆議院第二議員会館 1118

10:00-10:30 1 生産基盤の強化と経営所得安定対策について

○細川 悟 農村振興局 水資源課 課長補佐

○山崎 達朗 農村振興局 農地資源課 係長

○坂井 健人 農産局 企画課 専門官

○江頭 知穂 農産局 穀物課 経営安定対策室 課長補佐

10:30-11:00 2 食料自給率アップに向けて企業の農地所有の緩和対策について

○安浪 望 経営局 農地政策課 経営専門官

11:00-11:30 3 有害鳥獣被害防止総合対策交付金について

○受川 隆志 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室課長補佐

12:00-12:50 昼食

衆議院議員会館食堂

13:00-15:00 研修2 文部科学省

衆議院第二議員会館 1118

13:00-13:30 部活動の地域連携について

13:30-13:45 給食費一律無償化への取り組みについて

13:45-14:15 教師の確保(長時間労働是正)について

14:15-15:00 新しい時代の学びの環境について

○関口 直樹 初等中等教育局健康教育・食育課課長補佐

○佐藤 悠樹 初等中等教育局財務課校務改善専門官

○渡辺 洋平 初等中等教育局学校デジタル化プロジェクトチームサブリーダー

○佐々木 美 初等中等教育局教科書課課長補佐

○中平 公士 スポーツ庁スポーツ戦略官

○西尾 佐枝子 文化庁参事官(芸術文化担当)付学校芸術教育室参事官補佐

ほか随行2名

15:10-17:30 研修3 国土交通省

衆議院第二議員会館 1118

15:10-15:30 1 新たな国土強靱化基本計画の概要 20分

○中山 央己 国土政策局総合計画課 国土政策企画官

15:30-15:50 2 公共交通の確保(赤字ローカル線の存廃)について

○八木橋 鉄道局鉄道事業課 課長補佐

15:50-16:10 3 改正地域公共交通活性化再生法の概要

○伊賀本 総合政策局地域交通課 地域交通計画調整官

16:10-16:30 4 上下分離方式となった場合の自治体への国の支援策について

○八木橋 鉄道局鉄道事業課 課長補佐

16:30-16:50 5 高速道路の延伸促進について(西九州道)

○大胡 専門官道路局国道・技術課

○古賀 道路局国道・技術課係長

16:50-17:10 6 今後の洋上風力発電の方向性について 港湾局

○山本 港湾局海洋・環境課 課長補佐

17:10-17:30 移動 タクシー 衆議院第二議員会館-ホテル

*10月27日(金)

10:00-12:00 研修4 経済産業省

衆議院第二議員会館 1118

10:00-10:30 1-再生可能エネルギー対策の推進について

○経済産業省

10:30-11:00 2-今後の洋上風力発電の方向性について

○経済産業省

11:00-11:30 3-建設業、運送業、介護士、看護師不足への対応について

(外国人が日本に来てから日本語を覚え、資格を得ることは困難であるため、

現地(ベトナム、インドネシア等)に日本語学校を建設する事業者に対し

国の支援を受け補助金活用にて建設し運営、来日後早期に資格取得できる体制づくりの構築)

○三浦 恵子 外務省文化交流・海外広報課 首席事務官

12:00-12:30 昼食

12:30-13:00 移動 タクシー 衆議院第二-産業技術総合研究所臨海副都心センター

13:00-14:00 産業技術総合研究所臨海副都心センター見学

14:00-14:20 移動 タクシー 産業技術総合研究所臨海副都心センター-羽田空港

16:20-18:15 ANA455 16:20tokyo-18:15saga

様式第5号・その4（第7条関係）

（年間分）

資 料 購 入 費

（支出明細書）

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新聞購読料	新聞名 日本教育新聞	70,250円	
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		70,250円	

領 収 証

山口 常人 様
(コード: 85 - 536815)

金 額 : ¥33,000-

【 10%対象 ¥30,000- 消費税 ¥3,000- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2023年4月 ~ 2024年3月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2024/1/12

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教
東京都港区白金

TEL 03-3280-

登録番号 T3010401056182

印 収
紙 入

扱
者
印

25.4月分は対象外のため
30+50円で計上